⑷　第２次試験（第１次試験の合格者に対して行う。）
①　試験日　平成24年９月27日（木）及び９月28日（金）の両日
②　試験場　衆議院事務局
③　試験内容
ａ　身体検査
ｂ　体力検査
ｃ　個別面接試験
なお、検査結果において、身長160㎝（女子154㎝）以上、裸眼視力0.6以上（又は矯正視力1.0以上）、色覚及び聴力が衛視としての職務の執行に支障がないこと、衛視としての職務の執行に支障のある疾患がないことのいずれかを満たさない場合、それを理由に不合格とすることがある。
⑸　最終合格者発表　10月中旬頃、合否を各人あてに郵便で通知する。
９　受験手続及び問合せ先
⑴　受験申込書の請求　受験申込書及び試験案内は、衆議院事務局庶務部人事課任用係で交付する。
郵便で請求する場合は、請求用封筒の表に「総合職（大卒）請求」、「一般職（大卒）請求」、「一般職（高卒）請求」又は「衛視請求」のいずれかを朱書し、返信用封筒として120円切手を貼った角型２号（33.2㎝×24.0㎝）程度の封筒を同封すること。
⑵　提出書類
○　総合職試験（大卒程度試験）、一般職試験（大卒程度試験）及び一般職試験（高卒程度試験）　受験申込書
○　衛視試験
ａ　受験申込書
ｂ　スポーツ等資格経歴の考慮対象となる資格経歴がある場合、当該資格経歴を証明する書類の写し
⑶　受付期間
○　総合職試験（大卒程度試験）　平成24年４月２日（月）から４月12日（木）まで（郵送の場合は４月12日消印有効。）
○　一般職試験（大卒程度試験）　平成24年４月２日（月）から４月12日（木）まで（郵送の場合は４月12日消印有効。）
○　一般職試験（高卒程度試験）　平成24年７月17日（火）から７月26日（木）まで（郵送の場合は７月26日消印有効。）
○　衛視試験　平成24年７月17日（火）から７月26日（木）まで（郵送の場合は７月26日消印有効。）
受付時間は、土曜日、日曜日及び祝日を除く平日午前10時から午後５時まで。郵送での受験申込みの場合は、特定記録郵便とし、封筒の表に「総合職（大卒）申込」、「一般職（大卒）申込」、「一般職（高卒）申込」又は「衛視申込」と朱書すること。
⑷　併願受験　一般職試験（高卒程度試験）と衛視試験は併願することができない。
⑸　提出先及び問合せ先　〒100―8960 東京都千代田区永田町１－７－１　衆議院事務局庶務部人事課任用係（衆議院第二別館）　電話03―3581―6866
⑹　その他　試験の詳細については、別に作成している試験案内、衆議院のホームページ等を参照すること。

平成 24 年度国立国会図書館職員採用試験公告

平成24年度国立国会図書館職員採用試験について、次のとおり告知する。
平成 24 年３月１日　　国立国会図書館
１　試験の種類
⑴　国立国会図書館職員採用総合職試験
⑵　国立国会図書館職員採用一般職試験（大卒程度試験）
２　職務内容　調査業務、司書業務、一般事務等の館務。
３　官署及び勤務地
⑴　東京都
①　国立国会図書館東京本館（東京都千代田区永田町１―10―１）
②　国立国会図書館国際子ども図書館（東京都台東区上野公園12―49）
⑵　京都府
国立国会図書館関西館（京都府相楽郡精華町精華台８－１－３）
いずれの官署の職員も、国立国会図書館職員として、本採用試験により採用する。三官署が国立国会図書館として一体となった業務・サービスを行うため、官署間の異動、東京と京都の間の転勤がある。
４　採用予定人数
⑴　総合職試験　若干名
⑵　一般職試験（大卒程度試験）　若干名
５　総合職試験
⑴　受験資格
①　昭和58年４月２日から平成４年４月１日までに生まれた者
②　平成４年４月２日以降に生まれた者で次に掲げるもの
ａ　学校教育法による大学を卒業した者又は平成25年３月までに卒業する見込みの者
ｂ　館長がａに掲げる者と同等の資格があると認める者
ただし、日本の国籍を有しない者及び国会職員法第２条の規定により国会職員となることができない者は、受験することができない。
⑵　受験の特例
総合職試験の受験者は、申込みに際して、併せて一般職試験（大卒程度試験）の受験者としての取扱いを希望することができる。
⑶　第１次試験
①　試験日　平成24年５月26日（土）
②　試験地　東京都及び京都府
③　試験内容　教養試験（多肢選択式）
④　合格者発表　平成24年６月５日（火）
⑷　第２次試験（第１次試験の合格者に対して行う。）
①　試験日及び試験地
ａ　平成24年６月23日（土）　筆記試験（専門試験、英語試験及び小論文試験）東京都
ｂ　平成24年６月26日（火）から６月29日（金）まで、７月３日（火）から７月６日（金）まで、及び７月９日（月）のうち指定する日　人物試験　国立国会図書館東京本館
②　試験内容
ａ　専門試験（記述式）　法学（憲法、民法、行政法及び国際法からの２科目選択式）、政治学、経済学、社会学、文学、史学（日本史、東洋史及び西洋史からの選択式）、図書館情報学、物理学、化学、数学、工学・情報工学（工学全般及び情報工学からの選択式）及び生物学のうち、受験者があらかじめ選択する１科目
ｂ　英語試験（記述式）
ｃ　小論文試験
ｄ　人物試験（個別面接）　人物試験の参考とするため、性格検査（質問紙法）を実施する。
（第２次試験合格者の決定は、専門試験、英語試験及び面接試験の成績を総合して行い、小論文試験は、第２次試験合格者を対象に評定した上で、最終合格者決定に当たり、他の試験の結果と総合する。）
③　合格者発表　平成24年７月20日（金）
⑸　第３次試験（第２次試験の合格者に対して行う。）
①　試験日　平成24年７月31日（火）から８月２日（木）までのうち指定する日
②　試験場　国立国会図書館東京本館
③　試験内容　人物試験（集団討論、個別面接）
⑹　最終合格者発表　平成24年８月８日（水）以降、各人宛て郵便で合否を通知する。
⑺　採用予定年月日　平成25年４月１日
⑻　基準給与　行政職給料表㈠２級１号給
６　一般職試験（大卒程度試験）
⑴　受験資格
①　昭和58年４月２日から平成４年４月１日までに生まれた者